

# 他の鳥や小動物を食べる猛禽類

阿賀野川には、ときどき猛禽類が他の鳥や動物などのエサを探しに現れることがあります。

【**チョウゲンボウ**】 分類：ハヤブサ目 ハヤブサ科

1年中見かけるのは、川にかかる大きな橋の橋脚で子育てするチョウゲンボウです。素早く飛んでいながらネズミやバッタなどエサを見つけると、ヒラヒラと一点でとどまるホバリングをして、エサに向かって急降下してつかまえます。

【**ノスリ**】 分類：タカ目 タカ科

冬になると山から降りて阿賀野川にやってくるノスリは、トビくらいの大きさです。河川敷の畑でネズミやモグラなどをエサにしています。川の近くの樹や杭の上にとまっていたり、トビと一緒に空中を大きく飛んでいることもあります。ノスリはトビよりは白っぽく太って見えるのが特徴です。

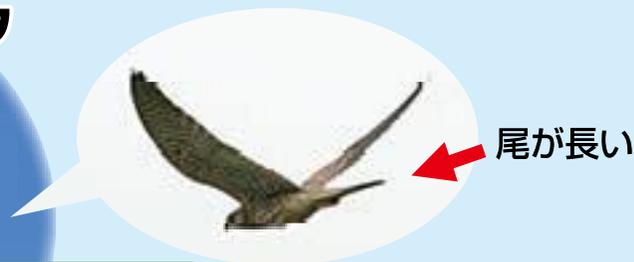
【**トビ**】 分類：タカ目 タカ科

阿賀野川に1年中いるタカの仲間です。他のタカとちがい、尾の形が三味線のバチのように三角になります。足のつめは弱く性格はおとなしいので、カラスに追われたり、ゴミや動物の死骸をあさっている様子をよく見かけます。

## チョウゲンボウ



やく  
約 30cm  
くちばしから尾までの長さ



## ノスリ



胸から腹にかけて白い

やく  
約 54cm  
くちばしから尾までの長さ

## トビ



三味線のバチのような形

やく  
オス約 60cm  
メス約 70cm  
くちばしから尾までの長さ

## よく見られる場所

